

資料 5

獨協医科大学埼玉医療センター産婦人科研修施設群

獨協医科大学埼玉医療センター産婦人科研修施設群研修施設配置 各研修施設における研修体制・症例数






	婦人科腫瘍			周産期			生殖・内分泌		女性ヘルスケア
	研修体制	良性腫瘍手術数	悪性腫瘍診療実数	研修体制	周産期センター	分娩数	研修体制	体外受精件数	研修体制
基幹施設									
獨協医大埼玉 MC	◎	453	152	○	地域	408	◎	493	◎
連携施設									
慈恵医大病院	◎	610	157	◎	総合	865	◎	204	◎
東京医大病院	◎	469	147	◎	地域	763	◎	232	◎
都立大塚病院	○	106	2	◎	総合	821	△	0	◎
深谷赤十字病院	○	70	6	○	地域	287	△	0	◎
足利赤十字病院	○	155	65	○	地域	238	△	0	◎
さいたま市立病院	○	106	56	◎	地域	882	△	0	◎
永井マザーズHP	△	65	0	○	-	1348	◎	283	◎
産婦人科菅原病院	△	21	0	○	-	1767	◎	109	◎
恵愛病院	×	0	0	○	-	2688	×	0	◎
恵愛生殖医療医院	×	0	0	×	-	0	◎	2864	○

1) 基幹施設

獨協医科大学埼玉医療センター（埼玉県越谷市：埼玉県東部医療圏）


指導医	高倉 聡（プログラム統括責任者、プログラム管理委員会委員長、婦人科腫瘍分野責任者）、坂本秀一（プログラム副統括責任者、プログラム管理委員会副委員長、女性ヘルスケア分責任者）、杉本公平（生殖・内分泌分野責任者）、濱田佳伸（プログラム管理委員会委員・事務局代表、周産期分野責任者）、飯塚 真、入江太一、斎藤陽子		
プログラム 総括責任者		2006：慈恵医大産婦人科講師 2014：獨協医大埼玉医療センター産婦人科教授 2018：同周産期母子医療センター長（兼任） 産婦人科専門医・指導医、母体保護法指定医 婦人科腫瘍専門医・指導医、がん治療認定医 細胞診専門医・教育研修指導医	
Certified Proctor of Robotically-Assisted Gynecologic Surgery			
常勤医	高倉 聡診療部長、杉本公平リプロダクションセンター長以下、スタッフ 20 名・レジデント 4 名（産婦人科専門医 17 名、在籍専門医等：婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医、女性ヘルスケア専門医、母体保護法指定医、内視鏡手術技術認定医、がん治療認定医）		
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 453 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 152 件		
分娩数	405 件	 <p>胎児超音波外来</p>	 <p>MFICU</p>
		 <p>LDR</p>	 <p>NICU</p>

体外受精数	493件	杉本公平リプロダクションセンター長 2012：慈恵医大産婦人科講師 2017：獨協医大埼玉医療センター リプロダクションセンター教授 産婦人科専門医、生殖医療専門医、 臨床遺伝専門医、腹腔鏡技術認定医	
手術内訳	① 産科手術：253件（帝王切開 199件、その他 30件） ② 婦人科手術 634件 1) 腔式手術：212件（円錐切除術 91件、子宮鏡下手術 70件、骨盤臓器脱手術 12件、その他 39） 2) 良性腫瘍手術（腔式を除く）：241件（開腹手術 143件、腹腔鏡下手術 82件、da Vinci手術 16件） 3) 悪性腫瘍手術：164件（子宮頸がん手術 22件、子宮体がん手術 73件 [内、da Vinci手術 32件]、卵巣がん手術 52件、卵巣境界悪性腫瘍手術 9件、その他の悪性腫瘍手術 5件、追加手術・再発時手術等 3件）		
	 <p style="text-align: center;">da Vinci 子宮体癌手術</p>	 <p style="text-align: center;">卵巣癌手術</p>	
病院の特徴	埼玉東部の基幹病院で、ハイリスク・救急症例を多く扱っています。婦人科悪性腫瘍症例には根治性の高い手術を積極的に行い、子宮体癌ではロボット支援下（da Vinci）手術も行っています。また、良性腫瘍には開腹手術に加えて、da Vinci手術・腹腔鏡下手術・子宮鏡下手術も行っています。周産期領域では地域周産期母子医療センター（MFICU：3床、NICU：9床、GCU：12床）が併設され、ハイリスク妊娠を主に扱っています。生殖・内分泌領域ではリプロダクションセンターで女性・男性不妊治療（ART、TESE等）、不育症治療、がん生殖医療を行っています。また、遺伝カウンセリングセンター（セ		

	<p>ンター長：濱田佳伸)では、NIPT、羊水染色体検査、遺伝性腫瘍等の遺伝カウンセリングを行っています。女性ヘルスケア領域でも骨盤臓器脱や更年期障害を中心に症例豊富です。</p> <p>病床数 923 床：地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院</p>
病院外観	
研修の特徴	<p>あらゆる婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、鏡視下手術・体外受精等の不妊治療、骨盤臓器脱手術やホルモン補充療法等の女性ヘルスケアと全ての領域で豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式/腔式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術(トレーニング専用ドライボックスあり)の術者・第1助手、悪性腫瘍手術の助手を担当する。</p> <p>研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い学会発表、論文執筆を行う。</p>
学会認定	<p>日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医制度指定修練施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修指定施設、日本生殖医学会生殖医療専門医制度認定研修施設、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設、日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医制度認定研修施設</p>
HP	<p>https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-s/</p>

2) 連携施設

東京慈恵会医科大学附属病院（東京都港区：東京都区中央部医療圏）

指導医	岡本愛光、佐村 修、岸 祐司、矢内原 臨、竹中将貴（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）、他全 10 名
常勤医	岡本愛光診療部長、佐村 修周産期母子医療センター長、岸 祐司診療医長、矢内原 臨診療医長以下、産婦人科専門医 25 名。他の在籍専門医等：婦人科腫瘍専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医、超音波専門医、内視鏡手術技術認定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 610 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 157 件
分娩数	865 件
体外受精数	204 件
病院の特徴	東京都港区の特定機能病院です。婦人科悪性腫瘍は特に症例豊富ですが、特に進行卵巣癌では残存腫瘍 0 を目指した拡大手術を、早期子宮体癌では低侵襲な腹腔鏡下手術・ロボット支援下（da Vinci）手術を行っています。周産期領域では、2020 年にリニューアルされた母子医療センター（MFICU:6 床、NICU:12 床、GCU:24 床）で、ハイリスク妊娠・母体搬送を多く扱っており、東京都総合周産期母子医療センターに認定されています。生殖・内分泌領域では、一般不妊治療、ART、不育症治療に加え、がん生殖医療にも取り組んでいます。 病床数 1075 床：特定機能病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院
病院外観	

研修の特徴	あらゆる婦人科腫瘍の手術療法・薬物療法、出生前診断、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、鏡視下手術・体外受精等の不妊治療、女性ヘルスケアと全ての領域で豊富な症例で研修できます。
研修の内容	指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式/腔式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術の術者・第1助手（院内鏡視下手術認定資格制度：鏡視下手術トレーニングコース合格が必要）、悪性腫瘍手術の助手を担当する。 研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い学会発表、論文執筆を行う。
学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医制度指定修練施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修基幹施設、日本生殖医学会生殖医療専門医制度認定研修施設、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設、日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医制度認定研修施設
HP	https://www.hosp.jikei.ac.jp/

東京医科大学病院（東京都新宿区：東京都区西部医療圏）

指導医	西 洋孝（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）、他全 12 名
常勤医	西 洋孝主任教授以下、産婦人科専門医 18 名。他の在籍専門医等：婦人科腫瘍専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医、母体保護法指定医、内視鏡手術技術認定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 469 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 147 件
分娩数	763 件
体外受精数	232 件
病院の特徴	東京都新宿区の特定機能病院です。婦人科腫瘍には、他施設では取り扱い困難な症例に対しても、根治を目的とした広範囲な外科的切除やその反対の低侵襲手術にも積極的に取り組んでおります。従来の腹腔

	<p>鏡下手術のみならず、ロボット手術を婦人科領域において先駆けて導入しております。産科ではNICU（新生児集中治療室）と連携し、ハイリスク妊娠に対応しています。周産期領域では、ハイリスク妊娠を多く扱っており、地域周産期母子医療センター(NICU:12床、GCU:14床)に認定されています。生殖・内分泌領域では、一般不妊治療、ART、不育症治療全般を行っています。女性ヘルスケア領域では骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下手術を積極的に行っています。</p> <p>病床数 904 床：特定機能病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院</p>
病院外観	
研修の特徴	<p>あらゆる婦人科腫瘍の手術療法・薬物療法、出生前診断、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、鏡視下手術・体外受精等の不妊治療、女性ヘルスケアと全ての領域で豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式/腔式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術の術者・第1助手、悪性腫瘍手術の助手を担当する。</p> <p>研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い学会発表、論文執筆を行う。</p>
学会認定	<p>日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医制度指定修練施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修基幹施設、日本生殖医学会生殖医療専門医制度認定研修施設、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設、日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医制度認定研修施設</p>
HP	<p>https://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/</p>

東京都立大塚病院（東京都豊島区：東京都区西北部医療圏）

指導医	岩田みさ子（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）以下、6名
常勤医	岩田みさ子部長以下、産婦人科専門医 12 名。他の在籍専門医：周産期〔母体・胎児〕専門医、女性ヘルスケア専門医、臨床遺伝専門医、母体保護法指定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 106 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 2 件
分娩数	821 件
病院の特徴	当院は東京都豊島区に位置し、母子医療、膠原病系難病医療、障害者医療及びリハビリテーション医療を重点医療とし、高度専門医療を提供しています。婦人科腫瘍は症例豊富で、良性腫瘍には鏡視下手術も積極的に行っています。周産期領域では、ハイリスク妊娠・母体搬送を多く扱っており、総合周産期母子医療センター (MFICU:6 床、NICU:15 床、GCU:30 床) に認定されています。 病床数 502 床：臨床研修指定病院、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院
病院外観	
研修の特徴	あらゆる婦人科腫瘍の手術療法(鏡視下手術を含む)・薬物療法、出生前診断、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、女性ヘルスケアを豊富な症例で研修できます。
研修の内容	指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・単純子宮全摘術等の基本術式の術者・第 1 助手、鏡視下手術・悪性腫瘍手術の助手を担当する。 研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い院内他科を交えたシニアレジデント発表会、都立・東京都保健医

	療シニアレジデント合同発表会、学会で発表し、論文執筆を行う。
学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修基幹施設、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設
HP	http://www.byouin.metro.tokyo.jp/ohtsuka/

日本赤十字社 深谷赤十字病院（埼玉県深谷市：埼玉県北部医療圏）

指導医	松本智恵子（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）
常勤医	松本智恵子産科部長、鈴木永純婦人科部長以下、産婦人科専門医 5 名、 在籍専門医：周産期〔母体・胎児〕専門医、細胞診専門医、母体保護法 指定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 70 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 6 件
分娩数	287 件
病院の特徴	埼玉県北部（人口約 50 万人）の基幹病院として一般産婦人科診療はもとより、良性・悪性の婦人科疾患手術と、正常妊娠からハイリスク妊娠の周産期管理まで幅広く手がけています。特に産科は当地域で唯一の地域周産期母子医療センターとして重要な役割を担っています。 また当院は救命救急センターを擁し、多くの産科・婦人科救急疾患を経験することができます。一方、全国に先駆けて「助産師外来」など助産師主体の妊娠・分娩管理システムを取り入れています。 病床数 506 床：臨床研修指定病院、地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院
病院外観	
研修の特徴	婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠の管理や母体・胎児救

	命等の周産期管理、女性ヘルスケア等が豊富な症例で研修できます。
研修の内容	指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式子宮全摘術等の基本術式の術者・第1助手を担当する。 研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察を行い学会発表、論文執筆を行う。
学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修指定施設
HP	http://www.fukaya.jrc.or.jp/

日本赤十字社 足利赤十字病院（栃木県足利市：栃木県両毛医療圏）

指導医	隅田能雄（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）以下、3名
常勤医	隅田能雄部長以下、産婦人科専門医4名。他の在籍専門医：細胞診専門医、母体保護法指定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 155 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 65 件
分娩数	238 件
病院の特徴	当院は栃木県両毛地域に位置し、中核病院として地域医療機関の皆さまとの連携強化や、救急医療、災害医療、周産期医療をはじめとした診療体制の充実に取り組んでおります。また、平成23年に移転・新築により当院は全室個室による快適な療養環境や、免震構造を中心とした万全の災害対策による安心を地域の皆さまに提供できるようになりました。一般産婦人科診療はもとより、良性・悪性の婦人科疾患手術と、正常妊娠からハイリスク妊娠の周産期管理まで幅広く手がけています。産科は普通分娩の他に、地域周産期母子医療センターに指定されハイリスク分娩、母体搬送の受け入れを行っています。将来良い家庭環境を築いていただくために、ご夫婦で講座を受講していただき、夫立ち会い分娩を奨励しています。婦人科では、良性疾患では開腹手術、腔式手術、腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術と全ての婦人科手術に対応しています。悪性腫瘍では、子宮悪性腫瘍手術や子宮付属器悪性腫瘍手術を行っています。

	<p>病床数 555 床：臨床研修指定病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点指定病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院</p>
病院外観	
研修の特徴	<p>婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠の管理や母体・胎児救命等の周産期管理、女性ヘルスケア等が豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>専門研修では指導医・専門医の指導の下、主治医として周産期管理・手術執刀・外来診療を行い、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につけます。周産期、婦人科腫瘍（良性・悪性）、生殖・内分泌、女性ヘルスケアをバランスよく研修することができます。指導医・専門医への相談もしやすく、症例カンファレンスで治療方針の相談もしやすい環境です。</p> <p>周産期分野では、妊娠 32 週より母体搬送を受け入れています。小児科との関係性も良好で、当院かかりつけの場合には妊娠 30 週からの分娩も可能です。地域の開業医からの紹介や母体搬送の依頼も多く、様々な症例の経験が可能です。不妊治療については、不妊検査から人工授精までを行い、産婦人科専門医レベルまでの研修が可能です。手術については、開腹手術・腔式手術・腹腔鏡下手術の全てを経験することができます。基本的な開腹手術の手術手技を学ぶことは当然のことながら、地域の特性として骨盤臓器脱に対する腔式手術の症例も数多くあります。手術以外の悪性腫瘍の治療については卵巣癌に対する分子標的療法も導入しております。放射線治療も多く行っており、血管内治療や子宮頸癌に対する同時化学放射線療法も施行しています。</p> <p>研究活動 年 2 回の栃木県産科婦人科学会での発表・論文作成の指導はもちろんのこと、参加希望のある学会には極力参加できるように指導をしています。</p>

学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設
HP	http://www.ashikaga.jrc.or.jp/

さいたま市立病院（埼玉県さいたま市：さいたま医療圏）

指導医	中川博之（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）以下、6名
常勤医	中川博之部長、以下、産婦人科専門医 10 名。他の在籍専門医：婦人科腫瘍専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、細胞診専門医、女性ヘルスケア専門医、超音波専門医、母体保護法指定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 106 件 悪性腫瘍（浸潤がん）診療実数 56 件
分娩数	786 件
病院の特徴	<p>当院は 2020 年 1 月に新病院がオープンし、緩和ケア病棟（20 床）、精神科病棟（30 床）が増設され、救命救急センター（20 床）が併設となりました。地域の基幹病院として全ての科がそろっており、救急医療・がん診療・地域医療にいたるまで幅広い研修が可能です。救急指定医療病院、がん診療連携拠点病院、臨床研修指定病院に指定されており、他部門との連携もスムーズかつアットホームな雰囲気、大変研修しやすい環境です。さらに 24 時間対応の託児所も設置され病児保育も可能であり、女性にとっても非常に働きやすい環境となっています。</p> <p>当院には地域周産期母子医療センターが併設されており、合併症妊娠、ハイリスク妊娠に対応し 24 時間体制での母体搬送、入院管理を行っています。周産期センターは 5 階のワンフロアに産科病棟、陣痛室・分娩室・LDR・周産期手術室、NICU・GCU が集約されており、産科病棟は 40 床（重症個室 4 床）、NICU 15 床、GCU 18 床を有しています。</p> <p>婦人科疾患も幅広い症例を扱っており、悪性疾患に対しては手術、放射線療法、化学療法を含めた集学的治療を行っています。良性疾患（子宮筋腫、卵巣腫瘍、子宮内膜症、骨盤臓器脱など）も救急疾患を含め近隣施設からの紹介例も多く、その他女性医学の領域でも思春期</p>

	<p>から老年期にいたる各ライフステージにおける疾患に幅広く対応しております。</p> <p>病床数 637 床：臨床研修指定病院、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点指定病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院</p>
病院外観	
研修の特徴	<p>婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠の管理や母体・胎児救命等の周産期管理、女性ヘルスケア等が豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>専門研修では指導医・専門医の指導の下、主治医として周産期管理・手術執刀・外来診療を行い、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につけます。指導医・専門医への相談もしやすく、症例カンファレンスで治療方針の相談もしやすい環境です。帝王切開・腹式/腔式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術の術者・第 1 助手、悪性腫瘍手術の助手を担当する。</p> <p>研究活動 年 2 回の埼玉県産科婦人科学会での発表・論文作成の指導はもちろんのこと、参加希望のある学会には極力参加できるように指導をしています。</p>
学会認定	<p>日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医基幹研修施設、</p> <p>日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医認定研修施設</p>
HP	<p>http://www.ashikaga.jrc.or.jp/</p>


医療法人泰誠会永井マザーズホスピタル（埼玉県三郷市、埼玉県東部医療圏）

指導医	永井 敦
常勤医	永井 泰院長、堤 清明副院長（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）、以下、産婦人科専門医 4 名。他の在籍専門医

	等：母体保護法指定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 65 件
分娩数	1348 件
体外受精数	283 件
病院の特徴	<p>埼玉県三郷市にある当院は、女性を対象とした医療を、あたたかく、優しい環境の中でご提供しており、産婦人科に加え、形成外科、小児科（非常勤）等の診療も行っています。また、予防医学の見地から、女性のための健診センター「永井ウィメンズクリニック」も併設しています。妊婦の栄養管理、無痛分娩（約 70%）に力をいれ、一般不妊治療・ART も行っています。地域医療として婦人科癌検診や経口避妊薬投与・ホルモン補充療法等の女性ヘルスケアを行っています。婦人科手術は良性腫瘍に対する鏡視下手術や骨盤臓器脱手術を中心に行っています。プログラム基幹施設の獨協医科大学埼玉医療センターとは距離的にも近く、強固な連携を築いています。</p> <p>病床数：30 床</p>
病院外観	
研修の特徴	<p>多数の症例で妊娠・分娩管理（特に無痛分娩管理）・産科手術、ART を含めた不妊治療や婦人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設指導医が毎週来院しており、当院での研修期間中も直接指導・評価を受けることができる。</p>
研修の内容	<p>指導医・専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理（無痛分娩を含む）を行い、帝王切開等の産科手術、単純子宮全摘術など基本婦人科手術の術者・第 1 助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ART や婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。</p>

	研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。
HP	https://www.nagai-cl.com/

医療法人賢仁会産婦人科菅原病院（埼玉県越谷市、埼玉県東部医療圏）

指導医	寺内文敏、森竹哲也
常勤医	寺内文敏院長（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）、菅原賢治理事長、以下、産婦人科専門医6名。他の在籍専門医等：婦人科腫瘍専門医・指導医、母体保護法指定医、がん治療認定医
婦人科腫瘍	良性腫瘍手術数 21 件
分娩数	1767 件
体外受精数	109 件
病院の特徴	埼玉県越谷市にある当院では、家庭的なあたたかさをモットーに、誠実な診療をこころがけています。産婦人科に加え、小児科医による乳児健診・予防接種、専門医による乳癌検診も行っています。埼玉県東部で最多の分娩を取り扱っており、生殖医療センターでは一般不妊治療・ART を行っています。地域医療として婦人科癌検診やホルモン補充療法・感染症治療等の女性ヘルスケアを行っています。婦人科手術は良性腫瘍に対する腹式・腔式手術に加え、鏡視下手術も行っています。また、併設する草加菅原レディースクリニック(埼玉県草加市)では妊婦健診、婦人科・女性ヘルスケア外来を行っています。プログラム基幹施設の獨協医科大学越谷病院とは距離的にも近く、強固な連携を築いています。 病床数：50 床
病院外観	
研修の特徴	多数の症例で妊娠・分娩管理・産科手術、ART を含めた不妊治療や婦


	人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。また、婦人科腫瘍専門医・指導医である病院長より、直に手術の指導を受けることができる。施設の指導医に加え、基幹施設専門医も毎週来院しており、当院での研修期間中も一貫した研修ができる。
研修の内容	<p>専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理を行い、帝王切開等の産科手術、単純子宮全摘術など基本婦人科手術の術者・第1助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ART や婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。</p> <p>研究活動 担当した症例を考察し、施設専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。</p>
HP	https://www.sugawara-hp.jp/

医療法人恵愛会恵愛病院(埼玉県富士見市、埼玉県南西部医療圏)

指導医	林 隆（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）以下、2名
常勤医	林 隆院長以下、産婦人科専門医 10名。他の在籍専門医等：母体保護法指定医
分娩数	2688件
病院の特徴	埼玉県富士見市にある当院は、開院以来一貫してお産を中心に、お母さんと赤ちゃん、そしてご家族に優しい医療を心掛けています。産婦人科に加え、小児科、麻酔科を併設しています。約2700件の分娩を取り扱っており、ます。地域医療として婦人科癌検診や女性ヘルスケアを行っています。良性腫瘍に対する鏡視下手術等も行っていきます。病床数：60床
病院外観	

研修の特徴	多数の症例で妊娠・分娩管理・産科手術、婦人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設指導医・専門医不定期に来院しており、当院での研修期間中も一貫した研修ができる。
研修の内容	指導医・専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理を行い、帝王切開等の産科手術の術者・第1助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ARTや婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。
HP	https://www.keiaihospital.or.jp/

恵愛生殖医療医院（埼玉県和光市、埼玉県南西部医療圏）

指導医	林 博（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）
常勤医	林 博院長以下、産婦人科専門医3名。他の在籍専門医等：周産期専門医[母体・胎児]、生殖医療専門医、内視鏡技術認定医
体外受精数	2602件
医院の特徴	当院は、2016年1月に恵愛病院生殖医療センターから独立し、現在は埼玉県和光市に移転しました。一般不妊診療、ART、不育症の診断・治療に加え、子宮鏡や腹腔鏡やよる検査・治療（一部は恵愛病院にて）を行う複合生殖医療施設です。
医院外観	
研修の特徴	一般不妊診療（検査、治療）、ART、子宮鏡や腹腔鏡やよる検査・治療（一部は恵愛病院にて）、不育症の診断・治療を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設指導医・専門医が不定期に来院しており、当院での研修期間中も一貫した研修ができる。
研修の内容	専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療、主に生殖医療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。一般不妊治療・ARTや不育症

	外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。
学会認定	日本生殖医学会認定研修施設
HP	https://www.tenderlovingcare.jp/